

# NSG Group

## 安全衛生 ポリシー

NSG グループは、安全衛生に最善を尽くすことをコミットします。すべての業務に対して、安全が活動の中心であることを求めます。

私たちは、安全衛生をすべての事業プロセス、計画、および意思決定の必須条件とし、社会的責任を果たしながら事業を運営します。

- すべてのグループポリシーおよび法律要件を遵守し、グループ全体にわたって健康と安全に関する最高レベルの国際基準を達成することを目指します。
- すべての災害は未然に防ぐことが出来ると信じ、安全衛生パフォーマンスの継続的な改善を通じて、同僚、訪問者、および業務の影響を受ける他の人々の健康と安全の保護に努めます。
- 私たちは、すべての事故・災害を迅速に報告、調査し、潜在的な重大度に応じて再発を防ぐための措置を講じます。すべての安全衛生活動を管理する上で、効果的なシステム、測定基準、および目標を用います。
- 協力は、すべての NSG の要求事項、および地域の法的要件に準拠することを求められます。
- 私たちは、安全な職場設備と設計を通じて、私たちの活動によって影響を受ける可能性のあるすべての人の健康と安全を保護し、繰り返しの暴露または動作の結果としての急性障害および慢性障害または病気のリスクを低減するように努めます。安全な作業を慣行とし、災害や悪天候などの予見可能な緊急事態に対して予防や保護の対策を計画します。
- 安全は勤務中に限ったことではないと認識し、家族や地域社会のために、安全衛生の原則を仕事を離れた時にも遵守するように従業員に奨励します。
- 私たちは、すべての事業活動において、高リスク作業の効果的なマネジメントと緊急事態に対する準備と管理を確実に行います。

- 私たちは、行動リーダーシップツールである NABIS を継続的に発展させ、すべての事業部門と管理部門に亘って安全リーダーシップを向上させます。すべての従業員が NABIS プロセスに参加することを目標としています。
- 私たちは、健康と安全に影響を与える問題について従業員や協力会社などと相談し、労働安全衛生に影響を与えることなく安全に働くことができるように必要なリソース、指導、トレーニング、および監督を提供し、維持します。

NSG グループ CEO は本ポリシーの承認に責任を負います。

サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連プロセスの策定に責任を負います。

各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。

当社グループの安全衛生委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について議論するための場を提供します。

管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。



森 重樹  
日本板硝子株式会社  
代表執行役社長 兼 CEO  
2021 年 4 月



NSG  
GROUP